

ムラケン通信

2014. 7月 発行 Vo1-123

6月のムラケンのデキゴト。



群馬県高崎市で行われた第14回目の快労祭。

村上会長が参加しました。



3社で環境整備交流会。

ファインさんの環境整備の取り組みを見学。



見学の後は、みんなで意見交流会。

ワイワイ楽しく!!!



夏の花をうえました。
サンバチエンス。



クリナップさんのキッチン。
収納力がスゴイっ！



トマトがなりだしました。
早く、赤～くなあれ☆



工具の引き出しも、ピシッ。



ファイルはナンバリング。



キュウリが採れました。
まがっていても新鮮で美味しい！



100均のカゴを利用した収納。
実際に物が入ってるので参考に。



夏の花、サンバラソル。
ツルがのびてきました。



環境整備のチェック表。
計画がきちんと実行されています！



第21回目の
西山公園のトイレ掃除。



クリナップ営業マンの岩原さん。
6月のきらきらプロジェクト。

親切丁寧に説明してくれますよ☆ 宇野社長、3Dがんばってマス。



講師の設計士のやまださん。
いろいろアドバイス頂いてます☆



ブルーベリー

勉強会やフェア、
わくわく楽しく
がんばっています☆



プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

『社長のひとこと』



続していく事は難しいものです。6月の西山公園のトイレ掃除は記録写真には誰も載つていません。当いつもメンバーが早朝から忙しかつたり、はたまた約束したのに寝坊する人もいて、六時になつても誰も来なかつたのです。まさかとは思ったのですが、仕方がない、ここは一人でやるしかないと想い、時間の制約もありますから体をフル回転してなんとか一時間で仕上げました。たつた一人でしたが、意外にもいつも私はリーダー役で全体を見る役目なのですが、今回は全て自分がやり、とてもさわやかな気持ちになりました。これがトイレ掃除をやろうと言い出した原点だつたなどと思い返し、たとえこれからまた一人になる事があつてもやり続けようと思いました。

その日の夕方は、ムラケン勉強会です。私がいろいろ考えて行つてるので、あまり適切なリードも出来ないのですが、それでも集まつくる人たちに少しでも役に立てるという思いで開催しています。

私も経営の勉強を始める前まではそう思っていました。世の企業の中には『地域に貢献する○○会

事の都合で減つてしまい、私と一緒に立ちたいと思い、マンツーマンで話し合い、とてもいい機会となりました。この勉強会では参加者の事業所ごとにその一年間の経営方針を立て、毎月その通り実行出来たか、その月にどのような事があつて、どんな問題があつて、その為次月はどのような方針で臨むかみんなで検証し合いながら進めています。今回は参加者一人だったので、当月の検証はせずに事業計画書の根本である理念、その会社の目指す姿についてもう一度改めて考えてもらいました。

理念とは何か、志であり、自分の人生や命さえ懸けてもいいと思えるもの、我欲や趣味でなくて崇高なもの、そして誰もが応援してくれるようないいのでもありたいものです。「そこまで思わなければならないのですか、正直そんな風に考えたこともなかつたです。会社は利潤を追求するところ、その為の方針であると思っています」二人きりだと参加者の正直な気持ちも出できます。

『社』とよくうたつてている会社がありますがそれは一つの企業戦略で宣伝のようなもので、やつぱり本音は利潤追求だらうと考えていまでも来てくれた人には何とか役に立ちたいと思い、マンツーマンで話し合い、とてもいい機会となりました。だから参加者の思いも経験で話してよく解るのです。しかしここで問います「だけどそれがあなたの理想とする会社ですか？」

本音でそんなことを語り合うのは実際に楽しいものです。今はまだぼやっとしていて飾り言葉のようないものしか出て来ない理念だとして見えてくることと思います。

人の成長と共に企業も成長しないかなければなりません。今年はムラケン「大家族主義」宣言を行いました。このことは、社内はもちろん協力会社さんそしてお客様と家族のような関係を築き上げたい。年を重ねるごとに多くの家族を作り出し、ゆくゆくは地域のみなさんと心に残るような大家族の思いからです。

今年も半年を過ぎました。今年事業計画で掲げた方針は、ホームページの改善や、スキルアップのための勉強会、建築プロデュースの実践力の向上などどれもこれも奮闘中ですが着実に進んでいます。成長するムラケンもまたご期待ください。

今年の新しいイベントとして子供たちを対象に『生きる力を育てる』を目的に山登りを計画しました。まだ詳しい内容を発表できる段階ではないのですがここでお知らせしたいと思います。

昨年私は自分の耐力増強を目的に、富士登山を計画しました。日本で一番高い三千メートル級の山、生半可な気持ちで取り組んだのでは失敗します。自分がその山を登るのにふさわしい体力を作らなければなりません。その為に毎朝トレーニングとして裏山への散歩を行い、またミニ登山も行って体力増強を図つてきました。そして登山1ヶ月前から完全禁酒です。春先はちょっと減力気味だった体調もすこぶる良くなり、当人はなんなく山頂まで辿り着くことが出来ました。

大きな目標を持つ。そしてそこに行きつく為に綿密な計画を立て実行する。そしてそれは思ひが有れば必ず成就する。その事をあらためて経験した出来事でした。

山を登るにはその方法があつて、その事を学ぶことによつて登頂を果たせました。そして山頂で見た景色は、今まで目にしたことのない、莊厳な雰囲気を感じさせるものでした。このとき何となく自然とこの身は一体なのだと感じたものでした。

その素晴らしい山登りの体験を子供たちと一緒に味わいたい、そして子供たちの楽しい思い出になればとそんな思いで計画しました。

当日の登山は参加者に100%まで目が届く訳ではありません。ですから参加は子供達だけでなく親子での参加を基本とします。そして登山も近場の険しくない低い山にしようと思います。詳しくは来月この紙面でお知らせします。どうか楽しみにして頂いてぜひ当日ご参加ください。

山登り体験

今年の新しいイベントとして子供たちを対象に『生きる力を育てる』を目的に山登りを計画しました。まだ詳しい内容を発表できる段階ではないのですがここでお知らせしたいと思います。

昨年私は自分の耐力増強を目的に、富士登山を計画しました。日本で一番高い三千メートル級の山、生半可な気持ちで取り組んだのでは失敗します。自分がその山を登るのにふさわしい体力を作らなければなりません。その為に毎朝トレーニングとして裏山への散歩を行い、またミニ登山も行って体力増強を図つてきました。そして登山1ヶ月前から完全禁酒です。春先はちょっと減力気味だった体調もすこぶる良くなり、当人はなんなく山頂まで辿り着くことが出来ました。

大きな目標を持つ。そしてそこに行きつく為に綿密な計画を立て実行する。そしてそれは思ひが有れば必ず成就する。その事をあらためて経験した出来事でした。





プロの技 リフォーム設計力！

建築プロデューサー
宇野 義壽



暮らし。変わる。リノベーション。～わくわくリフォーム・中間報告～



★いろいろな業種の職人さんの手によって完成していきます★
内装の職人さんがクロスを張っています。内装やさんの道具。クロスにノリを付けます。



1階が終わり、2階を工事する大工さん。
新しく取り付けたキャットウォーク。



『暮らし変わるリフォーム』
六月から工事をスタートしたU様のお住まい。大型リフォームということで、台所・ダイニング・居間の改装を中心にして、二階の寝室、外構の工事をさせて頂いています。

お客様の「こうなつたらいいな、あんなつたらいいな」を具体化しプランさせていただきました。体を動かすことが大好きなU様の「いろいろな人が気軽に遊びにこれる空間」にしたいとのご要望がみたせるよう提案させて頂きました。「ワクワク、楽しい」そんな暮らしを変える一大イベントが始まっています。

■ 気軽に、入りやすい住まいへ。

「知人友人が、気軽に遊びに来て食事をしていく、そんな空間にしたい。」そのような思いはあつたけれど・・・敷地には坪があつて入口には門扉。玄関までは階段をのぼつてたどりつく。門扉があるのとないのとでは開放感が変わってきます。住まいの高さはそのままに、門扉や塀を取り除き、道路と同じ高さで来客用の駐車スペースを確保し、玄関までの動線をスマートにしました。

■ 体を動かすのが大好き！

いろいろなスポーツをするU様。住まいにも遊び心を取り入れます。庭を取り壊し、バスケットボールが出来るスペースの壁を利用して、ロッククライミング用の金具を設置できるように考えていました。

U様の暮らしを変えるリフォーム、完成が楽しみです。

6月(5/21～6/20)完成のお客様 ありがとうございました!!

鯖江市水落町山本様 修繕工事

鯖江市丸山町視泉堂様 マンホールフタ交換工事他

鯖江市本町山本様 網戸張替え・外壁工事

鯖江市二丁掛町好光様 エアコン取外し工事

越前町櫻津牧野様 豊表替え工事

鯖江市住吉町畠中様 地下水ポンプ撤去工事

鯖江市平井町タイヨー電子様 受水槽取替工事

鯖江市横江町片山様 シャワー水栓取替工事他

鯖江市深江町長田様 家庭ゴミ処分工事



■雨樋取替工事

雨樋を交換するだけで、屋根まわりが新しく見えます。



■庇増設工事

倉庫からの搬出搬入用にと、鉄骨の庇を取り付けました。

鯖江市屋形町山崎様 雨樋修繕工事

鯖江市平井町山田様 障子張替え工事

鯖江市桜町高棹様 網戸張替え・剪定工事

鯖江市東鯖江長田化成様 庇増設工事

鯖江市小黒町吉野様 テラス囲い工事

鯖江市平井町タイヨー電子様 ポーチ屋根防水工事

鯖江市下新庄町石本様 建具修繕工事

鯖江市住吉町田中様 フェンス取付工事



■豊表替え工事

ダークブラウンの樹脂製の豊表を使いました。



■フェンス取付工事

落下防止にフェンスを取り付けました。

★住まいのワンポイントアドバイス★ ～暑さ対策～

蒸し暑い日が続きますが、これからが夏本番。そこで暑さ対策のプチリフォームを紹介します。一般的な木造住宅においては開口部である「窓」からの日射による熱が約70%。窓の外で遮るのが一番効果的です。カーテンやブラインドでも日射しを遮ることはできますが、グリーンカーテンや昔ながらの「よしず」を使うのも効果的です。大々的にリフォームをするなら、サッシの入れ替えも検討してもいいかもしれませんね。

★住まいの暑さ対策。



写真上左はオーニング。リビング横に取付、窓を開ければ開放的でいいですね。写真上右は洋風すだれのアウターシェード。



簡単工事で暑さ対策。グリーンカーテンによしす。「グリーンバー」を取り付ければ設置も簡単になりますね。

★暮らしのワンポイントアドバイス★ ～暑さ対策～



①青系のインテリア

青系色は赤系色に比べると感覚的に3℃前後涼しく感じさせる効果があるそうです。

②体を冷やす食べ物で暑さ対策

キュウリ、トマト、ナス、などの夏野菜には体を冷やす効果があります。食後にフルーツもいいですね。旬の果実を冷蔵庫で冷やしてからいただければ、それだけでクールダウンできますよね。フルーツの中でも、特に身体を冷やしてくれる働きがあるのが、スイカ、ブドウ、ミカン、ナシ、キウイフルーツなどです。



③首や脇を冷やす

首回りを涼しくするだけで、全身が涼しく感じるもの。首に巻くストールを利用します。普通のストールではなく、保冷材を入れるポケットがついたストールを使うと便利です。

④風鈴を吊るす

涼しげな音がするだけでも、なんとなく涼しく感じるものなのです。あのチリンチリンという音が脳にアルファ波を発生させてリラックスするからなのだと。



⑤打ち水

古くからおこなわれてきた方法「打ち水」をしてみませんか？庭やベランダに水を撒いておけば、蒸発するときに熱を奪うので、いくぶん涼しさを感じることができます。庭木の水やりと兼ねてもいいですね。風呂の残り湯を利用すれば環境にも◎。時間帯は朝夕がベストです。

⑥外出時には日傘を

夏の外出時は直射日光を遮るものなく、熱射をそのまま身体に浴びることになります。紫外線予防だけではなく、熱射予防にも。男性もこれを利用しない手はありません。頭や背中に日射しが当たらないだけでこんなに涼しいのか～と実感すること間違いない。今は男性用日傘もしっかりあるんですよ。

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

梅雨なのに天気が良しからか、外壁や屋根の修繕や張り替えの見積り依頼が多く感じます。なので今回は外壁の話をしようと思います。あちらこちらで新築住宅が建っていますが、圧倒的に窯業サイディング（以下、窯業）が使われていますね。窯業は柄が豊富ですし、最近は柄自体もタイルや塗り壁など本物感のクオリティが高いので多くの人達が選択するのも納得です。でも、そんな窯業ばかりの中で、ガルバリウム鋼板（以下、ガルバ）や金属サイディング（以下、金属）張りの住宅を見つけると『おっ、こここの施主さんも監督さんも考えてるな』と思っちゃいます。というか、何故新築時にガルバや金属を張る人が少ないので不思議に思っちゃいます。金属やガルバ本体の軽さも施工方法も関係しますが、窯業で建てた人が外壁リフォーム時に、また窯業を張っているのを見た事がありません。

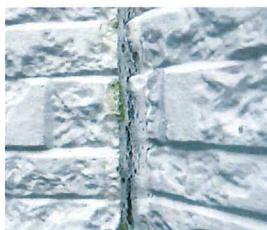
最近では技術もすぐれ、太陽の光と雨で汚れを落とす『光触媒コーティング』の窯業が出てきていますが、これも私が見る限り、太陽の当たらない北面だけはすぐに汚れが目立つています。これって当たり前ですよね。それにこれは防汚の技術であって塗装の保護までは出来ません（塗装保護の機能も更についていれば別ですが…）。光触媒の窯業のコストもまだまだ高いのが現状です。繰り返しメンテを施さなくてはいけないシーリングの寿命はもつて十年と言われていますが、先に西面だけは強い西日にやられてシーリングが他の面より早い段階で劣化します。窯業にとってシーリングは施工が多く、他の外壁材より防水の重要性が高いのでメンテ

は大切です。あと、共通して外壁は将来のメンテを考える時にベンキを上から塗れる柄を選ぶ方がいいです。シンプルな柄ならいいですが、よく窯業でレンガ積み調や凹凸の大きいタイル張り調の柄を張っているお宅がありますが、上塗りした場合うまく仕上がりません。私が窯業の中で一番恐れているのが本体の『爆裂』です。福井の冬は寒く吹雪もありますから、小口などから水分が吸收されそれが氷になつて体積が増えて爆裂という現象を起こします。要は凍害ですね。凍結による劣化が数年かけて出でくるんです。これってパテや塗装ではなかなか上手く修繕出来ないんですよ…。これらの事はここ数年でできた新興住宅街に行けば一目瞭然です。

ガルバや金属のメリットは、耐久性、耐食性、耐熱性に優れています。ガルバは、アルミニウム55%、亜鉛43・4%、シリコン1・6%から成る、アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板です。勘違いされている方もいるかもいれませんが鉄ではないので鋸にも強いです。『安い』というイメージもあるかもしれません、その部分内部の断熱性能を上げるのでコスト的に安く済む訳では全くありません。それに窯業で書いたデメリットがない訳でもありません。窯業に比べて汚れは付きにくく落ちやすいですが、明るい色のガルバなら多少水アカも付きます。シーリングもゼロではなく、換気フード周りなどには必須です。それにボールなどの固いものが当たると凹みます。ガルバは見た目がスッキリとしていますが、どんな家の形にも張つていいという訳にはいかず、そこはやはりシンプルモダンな雰囲気とデザインを考えなければいけません。



↑特に下屋周りや窓周りに
みられる外壁の爆裂。



↑シーリングのひび割れや縮みによる劣化。



↑北面は緑コケがついたり換気フード周りも汚れやすい。

相手による効率化。
す。 しようと思つてもなかなか出来ない外壁に対しても、とにかく『メンテナンスフリー』に近いような施工と材料を勧めていきたいと思うのが私の結論なので

今回のコラムにて全ての思いを書ききれていい訳でもありませんが、建築業というかリフォーム業を長年させて頂いて培われた意見です。私の勝手な思い込みもあるかも知れません。就職したての経験も浅く、全てを自分の判断で決められなかつた時期は、当然の様に窯業も張つていましたし、それがかつていいとも思つっていました。それにバリエーション豊富な窯業を今は全く使わないという訳でもありません。現在新築中の外壁も主となる部分はガルバのKスパン張りで、玄関を含めた下屋周りは窯業とヒノキの板張りを施しアクセントとなるようを使っています。なかなかガルバのみでデザインを考えるのは難しいので、他には塗り壁なども使います。窯業に対してはすごく否定的な内容になつてしまつたかもしれません、数年後には私の意見を覆す、ものすごい技術が開発されるかもしれません。現にすでにシーリングレスの外壁材も出来たらしいですよ。一長一短



A photograph showing two young boys from behind, looking at a large whale swimming in a tank. The boy on the left wears a dark t-shirt with 'WAM WAM' printed on the back. The boy on the right wears a blue t-shirt with 'LITTLE' printed on it.

←第3週は松島水族館へ。3週連続の三国はさすがに疲れました。



↑第2週は芝政のリレーマラソンに出場



↑ 6月第1週は三国の北潟湖にて
サイクリングとボートを

MKD活動報告

先月号で公衆トイレの破損の件を書きましたが、便器取替えの対応をして頂き、市の担当者の方に御礼申し上げます。

さて、6月に毎年恒例の快労祭に参加をしました。車で朝5時に家を出て会場の高崎市商工会議所に12時半に到着し、1時の開始時間にちょうど間に合いました。今年は都合で3名の方が欠席となり、北海道、茨木、高崎、沼津、鰐江、高松からの出席で10名の方の発表が行われました。

今回は高崎市の有田さん、須田さんが主宰している創業者支援事業団から創業した2名の方の発表がありました。一人は事業継承で悩んでいた事業主の依頼で、事業継承財団が募集した企画に参加して社長になった丸山さん。一人は新規事業で『草むしり.com』を立ち上げた宮本さんの講話でした。二人ともがよく似た経歴を持ち、多くの苦労をして今日に至った話をしてくれました。

最終日には『草むしり.com』の懇親会にも出席しましたが、草むしりの研修生として2名の女性が参加していたのには驚きました。宮本社長の『草むしり.com』は日経新聞、大手新聞の地方版、経済誌の致知等に取り上げられて名が知れ渡り、研修生の依頼が殺到しているとのことです。これから企業の在り方は地域においていかに喜ばれる仕事をするかにヒントがあります。宮本社長はその先端を走っています。

理念制定者が立ち上げた事業財団から新社長が誕生したことは、仲間である私達にとっては励みであり、鯖江においても理念に沿った経営者を育てていきたいと思うところです。(MKD村上廣昭)

近藤さんの与欣コラム

～近藤さん 6月の現場作業～

現場が動いていると、近藤さんの動きも多く、忙しくなってきます。各現場へと材料を運んだり、後片付けをしたり、職人さんの手元をしたり、もちろん現場での作業もあります。6月は近藤さんの出番が多く、新築現場では断熱材を入れる作業、外回り工事の現場では雨樋の掃除、家庭ゴミの搬出やグリーンカーテン用のネット張り、事務所庭の剪定、いろいろな作業がありました。

7月、8月とさらに暑い日が続くと思いますが、体調に気を付けて、がんばってほしいと思っています。



←お客様から「天井裏で何か音がする」とのご連絡。はしごをもって走ります。天井裏をのぞいたり…。



刘达完了部分

編集後記＆ユキコの雑談



★余談★いろいろなスポーツがあり、サッカーをしてる子、野球をしてる子、柔道をしてる子、空手をしてる子、様々な子です。シュウトが何かしたいと言い出すまでまっていたのです。が、先月、「やつと? どうとう?」野球したいと言ったのです。翌週、体験入部をしたのですが、一日でギブアップ。「野球やめる……」とのこと。暑い日だった上に、ランニングなどで辛かつたのでしょう。何のスポーツにしろ辛いのは当たり前。次に何か始めたいと言つた時には覚悟を決めて続けさせる予定ですが、サッカーなのか野球なのか……はたまたまつたく別のスポーツなのか?



↑ 勝山で川あそび。石の上を飛び跳ねたり。自然の中で遊ぶのは◎。

【長男シユウトの近況】

四月から三年生になつたシユウト。クラス替えもあり、担任の先生も変わり、学校生活が変わつてきました。担任の先生はN先生。はじめはどのような先生かまったく知らず・・・。シユウトの話や家庭訪問、懇談会で話をして感じたのは、一、二年生の時の担任の先生とは一八〇度違う！ということ。先生それぞれに『やり方』があると思うので一概に言われませんが、未だに良いのか悪いのかよくわかりません。

生徒まかせ、自由。自立心を養うという意味なのかもしませんが、『自由』をはき違えてしまつてゐるシュウト。学校から帰つてきてから、すぐに遊びに行つてしまひます。家庭訪問の時に相談したら「遊びたい時期なのでいっぱい遊ばせればいいんじゃないんですか」との先生のことば…。その言葉をうのみに、好き勝手させている私。「好きにさせればいい」をはきちがえている私…。ううん、

編集・発行

プロの技・リフォーム設計力

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel 0778-52-6389

